防災連載

災害を知り備える

危機対策課危機対策係 ☎23-3801
建設課維持管理係 ☎23-3197

融雪期の災害にご注意！

春の訪れとともに、融雪期に特有の災害リスクが増加します。屋根からの落雪や河川の増水、土砂災害、なだれなど、様々な危険が潜んでいます。

災害から身を守るためには、日頃からの備えと最新の気象情報の確認が重要です。

屋根からの落雪

落氷雪が予想される付近はなるべく通らないことが大切です。また、建物の所有者は以下に注意してください。

- 屋根には丈夫な雪止めを設置し、錆びている部分は修繕。雪や氷、つららはこまめに取り除き、歩行者の安全対策を徹底。
- 落氷雪を取り除く作業は、できる限り２人以上で行い、十分な注意。
- 落氷雪が発生した際には、直ちに事故の確認と落雪の後始末。
- FF 式ストーブの排気筒が雪に埋まった状態での使用は、不完全燃焼による一酸化炭素の室内流入の危険性があるため、十分注意。

河川の増水

融雪によって、河川の水位が急激に上昇する恐れがあります。河川に近づかないよう注意が必要です。

なだれ

斜面の雪に亀裂が入っていたり、こぶし大の雪の塊が落ちてきたりした場合は、なだれが発生する前兆とされています。速やかにその場から離れてください。

土砂崩れなどの土砂災害

雪解けにより大量の水分が土中に染み込むことで地盤が弱くなり、土砂崩れなどの土砂災害が発生しやすくなっています。特に山間部や急傾斜地では注意が必要です。

気象情報を確認

外出する際などには、事前に気象情報を確認し、災害や事故に遭わないように注意してください。

気象情報

気象庁

防災情報

北海道防災ポータル

河川情報

国土交通省

広　告

広　告